土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　　査　　名　主要地方道呉環状線　災害実施設計書作成に伴う業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象　道路 構造物基礎

ボーリング名	H30-Br-11	**調査位置**	広島県呉市焼山町地先			**北緯**	34° 17′ 49.94″
発注機関	広島県西部建設事務所呉支所			**調査期間**	2019年 3月 5日 ～ 2019年 3月 6日	**東経**	132° 32′ 17.02″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**		**ボーリング責任者**	
孔口標高	T.P. 140.13m	**角度**	180° 上下 90° 0° 0°	**方位**	北 0° 90° 東 180° 南 270° 西	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90°	**使用機種**	**試錐機**	KANO KR-150HA		
総削孔長	8.00m								**エンジン**	YANMAR製 NFD12	**ポンプ**	KANO V5-P

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記事	孔内水位／測定月日	標準貫入試験 深度－N値図 (0 10 20 30 40 50)	N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験 原位置試験	削孔月日
1	139.78	0.35		盛土・砂礫						茶褐色のシルト混じり砂。															
1				盛土・玉石混じり砂礫		茶褐色				マサ土の水つき堆積物。 以深、3.20mまで10～30cmの玉石を含む砂礫。この間の砂礫は約6割占める。 砂礫は粗粒砂を主体。礫はφ5～20mmが主体。 最大径φ400mm程度の玉石点在する。	03/07 1.12		56 24	1.15 1.42 2.15 2.45	8 6	12 7	30/70 11	50/270 24/300	270					
2	137.48	2.65											150	3.05 3.15	50			50/100	100						
3	136.93	3.20		盛土・砂礫									500	4.00 4.03				50/30	30						3/5
4										中硬岩。上部2.0m間、CL～CM級の風化花崗岩。 5～10°角の密な輪切状亀裂が発達し、所々指圧でコア分解。 コア形状として岩片状～短柱状主体。			1500	5.00 5.01				50/10	10					
5										5.0m以深、硬質なCH～B級の花崗岩。 柱状形コアを主体とする。 中でも7.1m以深、70cmのコア長を有する。良好岩。 5.4～6.0m間厚さ1～2cmの脈、高角度で入る。 亀裂面はいずれも鉄分による酸化汚染。				6.00 6.02				50/20	20					
6													750	7.00 7.00	貫入不能			50/0							
7														8.00 8.00	貫入不能			50/0							3/6
8	132.13	8.00				褐灰																			